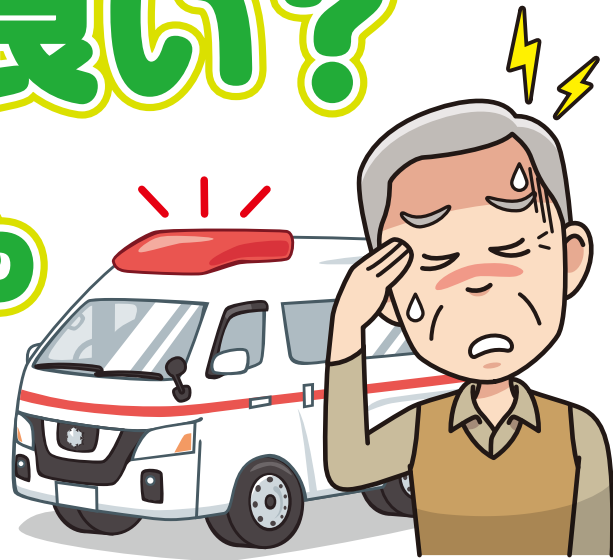


どうすれば良い？

急な病気やけがの時！



急な病気やけがで救急車を呼ぶ？自分で病院に行く？迷ったら、**「救急相談センター広島広域都市圏(#7119)」へ電話してください。**

看護師が、病気やけがの症状を把握し、緊急性、応急手当の方法、適切な医療機関などについてアドバイスします。

電話番号 **#7119** (プッシュ回線の固定電話でかける場合) 又は **082-246-2000** (つながらない場合・携帯電話でかける場合)

相談時間 24時間365日

相談料 無料 (通話料がかかります。)

救急医療を受診するときは…

比較的症状の軽い人は、「医師会病院救急センター」や「休日当番医」を受診しましょう。

○「医師会病院救急センター」(☎21-1199) の診療時間

	診療科	診療時間	受付時間
平日・土曜	内科・外科	午後7時から午後10時まで	午後9時30分まで
日曜・祝日	内科	午前9時から午後10時まで	午後9時30分まで
	外科	午前9時から午後7時まで	午後6時まで
	歯科	午前9時から正午まで	午前11時30分まで

※日曜・祝日の午前9時から正午まで「小児科医」が出務しています。

○「休日当番医」について

日曜日と一部の祝日において、医療機関が交代で診療を行っています。

※「休日当番医」の情報は、広報紙15日号(裏表紙)、市ホームページ、やまぐち医療情報ネット等で確認してください。



不急の受診は通常の診療時間内に

救急医療は、緊急事態に備えるためのものです。本当に救急医療を必要とする人のために、「昼間は混んでいる」「日中は用事がある」「平日は仕事が休めない」といった理由で、休日や夜間に受診することはやめましょう。

かかりつけ医をもちましょう

「かかりつけ医」とは、病気の治療だけでなく、健康について相談できる身近な医師のことです。健康について気になることがあれば、気軽に相談してみましょう。また、体の不調を感じたときは、早めに「かかりつけ医」を受診しましょう。

こんな時は、ためらわず**119番**へ

- ろれつがまわらない
- 突然、片方の手足に力が入らなくなる
- 急な息切れや呼吸困難
- 胸が締め付けられる
- いつもと違う、様子がおかしい
- など

救急車を呼ぶときは、**指令員の案内**にしたがってください。



救急車を呼ぶときは「**①①⑨番**」!!



119番通報したら、**こんなことを聞きます。**

住 所

電話番号

目印になる建物

(近くの公共施設やお店の名前)

- 誰が、どうしたのか（病気、けが、交通事故など）
 - （具合が悪い方の）年齢、性別
 - 一緒にいるか？（頼まれて通報しているか？）
 - 呼吸は楽にしているか？（普段どおりの呼吸か？）
 - 冷や汗をかいていないか？
 - 顔色は悪くないか？
 - 普通に話ができるか？
 - 症状を詳しく
- など



緊急連絡先

名 前

連絡先

続 柄

総務省消防庁ホームページ 救急車利用リーフレットより抜粋

※迷ったら「かかりつけ医」に相談又は「救急相談センター広島広域都市圏（#7119）」を利用しましょう！
☎ #7119 又は 082-246-2000